



高橋 功議員(倉生会)

小曾戸川に架かる橋りよの災害復旧事業について



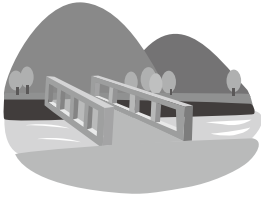
Q 倭町^{やまと}地内の才神橋^{さいじんばし}の復旧と、会沢町^{かすたばし}の数枝橋^{かずえだばし}の復旧について伺いたい。都市建設部長

A 才神橋の復旧は、現在測量を実施中です。その後、復旧する才神橋の設計を行い、河川管理者である栃木県との協議を経て、工事を発注する予定です。工事の発注時期はおおむね11月頃を予定しており、今年度内の完成を目指しています。

数枝橋の復旧は、昨年度に2回入札を実施しましたが、建設業者の配置技術者が不足したことにより、2回とも不調となりました。本年度は配置技術者の状況を調査の上、11月からの渇水期に着手できるような工事を発注する予定です。地域の皆様が一日でも早く安心して生活でき、通行できるよう、最大限の努力をし、早期の工事着手に向けて取り組みます。

その他の質問

☆佐野市新型コロナウイルススワクチン接種実施計画の体制強化について
☆ウッドショックと林業の成長産業化に向けて



慶野 常夫議員(政友みらい)

高校3年生までの医療費無料化について



Q 市長は、今回の市長選挙におけるマニフェスト、選挙公約において高校3年生までの医療費無料化をうたっている。高校3年生までの医療費を無料化にすることについての考えを伺いたい。

A 市長

医療を必要とする子供が経済的な理由により医療機関への受診を控えるということなく、必要なときに必要な医療を受けられることは、保護者が安心して本市で子育てをしながら生活ができることになりまます。そして、そのことにより本市に住み、本市で子供を産み育てたいと思っただけではないかと考え、高校3年生までの医療費を無料化することは少子化を打開することに繋がると思っています。公約に掲げました。

その他の質問

☆林野火災について



小暮 博志議員(政友みらい)

新型コロナウイルスへの対応について



Q 佐野市の3か月の家庭内感染者を調べてみると、最初の人の感染発見の3日後には85%の方が家庭内感染していると見受けられる。家庭内感染者がいると知らないうちに、家庭内感染が起きてくるのではないかと思われるが、家庭内感染の一層の防止策を伺いたい。

A 健康医療部長

令和3年5月28日の県対策本部会議資料の中で示された感染経路の推移を見ると、感染経路が家庭、同居だった場合が30%でした。

そこで、本市では4月24日から5月28日まで防災無線や広報車の巡回、佐野ケーブルテレビを通して市民への注意喚起を行い、日常においての家庭内の感染防止対策を呼びかけました。

今後あらゆる機会を捉え、感染拡大防止の注意喚起を行っていきます。

その他の質問

☆介護保険事業に関して

